

◆KIP会会員総会 開催報告	1
◆活動報告 新入社員ビジネスマナー研修	1
◆新連載『ニューノーマルを生きる』	2
株式会社ベイストリーム	
◆New Face	3
株式会社オフサイド	
株式会社エリアドライブ	
Tsunagu Japan株式会社	
◆会員企業紹介	4-5
株式会社メドウニクス	
株式会社マイクロネット	
加藤電機株式会社	
NKKスイッチズパイオニクス株式会社	
◆オンラインウェブスタジオ紹介	5
神谷コーポレーション湘南株式会社横浜ショールーム	
◆「テクニカルショウヨコハマ2022」開催案内	6

KIP会会員総会 開催報告

去る6月上旬、令和3年度のKIP会運営委員会・会員総会を開催しました。

昨年に続き、新型コロナウイルス感染症拡大の影響を踏まえ、書面での決議を賜りましたが、お忙しい中ご回答をいただき誠にありがとうございました。運営委員会・会員総会では、令和2年度事業報告・収支決算(案)、令和3年度事業計画・収支予算(案)をご審議いただき、各議事につきまして、必要承認数に達し、承認されました。

運営委員会表決結果

- 1 開催案内先 510会員
- 2 決議書回答数 295会員
(会員総会開催必要定数 255会員)
- 3 決議結果 第1号～第4号各議案 承認数
(各議案必要承認数 148会員)

提出議案		承認数(会員)
第1号議案	令和2年度事業報告書(案)	295
第2号議案	令和2年度収支決算書(案)	295
第3号議案	令和3年度事業計画書(案)	295
第4号議案	令和3年度収支予算書(案)	294

活動報告 新入社員ビジネスマナー研修(4月13日)開催報告

人材育成研修

KIP会では、自社単独で新入社員研修の実施が難しい中小・小規模企業向けに、毎年4月に新入社員を対象にした「新入社員ビジネスマナー研修」を実施しています。今年も昨年と同様に、新型コロナウイルス感染症対策に伴いオンライン形式での開催となりました。

午前・午後の部合計で7社17名が参加し、社会人としての心得やビジネスマナー、プロ意識の重要性を学びました。オンライン開催でしたが、聞いているだけの研修ではなく、ブレイクアウトセッションもあり、2～3人でのグループワークも行いました。参加者からも「画面越しでも実際に声に出して練習する事で頭に入れる事ができた。」「グループワークでわからない所も講師がフォローしてくれた。」などリアル開催と変わらない感想をいただきました。

「基礎編からステップアップした応用編の研修を受けたい。」という要望も多数いただきました。

オンライン開催の様子



ニューノーマルを 生きる

ベイストリームの行動原則の一つ「私たちは未来をつくります」。
コロナ禍を機に企業の働き方、業務の見直しを行い、
業務のシステム化を通じて、貴社の未来を作りませんか？

リモートワーク制度の拡充

ハマスタ近くのビルに創業10年を迎える株式会社ベイストリームがある。ソフトウェア開発を行っているベイストリームの土屋社長は、優しい印象の若い社長である。ベイストリームの社員10名は全員エンジニアである。営業もエンジニアが行っており、初回の打ち合わせからソリューションを提案できる利点があるという。訪問した事務所は静まり返り、人の声がしない。「当社には設立以来リモートワーク制度がありましたが、緊急事態宣言中は完全リモートワークとしています。さらに、昨年の7月から、週休3日制を導入しました。週1日8時間分の業務を他の日に割り振ることで、業務時間を減らすことなく週休3日を実現しています。ワークライフバランスに力を入れていますが、休日の使い方を聞くと、勉強をしている人が多いですね」。この業界は常に新しい情報を習得しなければならず、継続的な情報収集が必要とのこと。社員もそのことを理解し、行動をしているようだ。



土屋社長

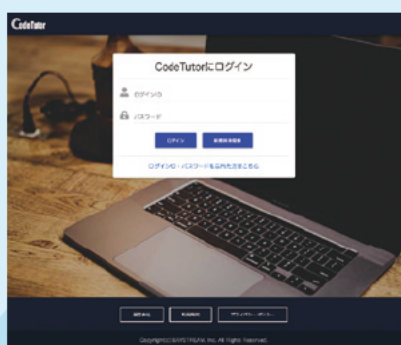
リモートワークにおけるタスク管理はどのように行っているのか。

「RedmineというWebシステムを利用し、タスク管理をしています。細かいタスクをチケットとして登録し、管理できます。各社員は、朝および終了時の業務報告とともに、Redmine上で手持ちタスクの進捗を随時報告し、管理者は進捗状況をリアルタイムに把握しています」。社員の今日やること、やったことを共有し、誰が何をしているかを全員が確認できるようにしている。仕事全体を可視化することが、リモートワークを運用する上で非常に重要とのこと。

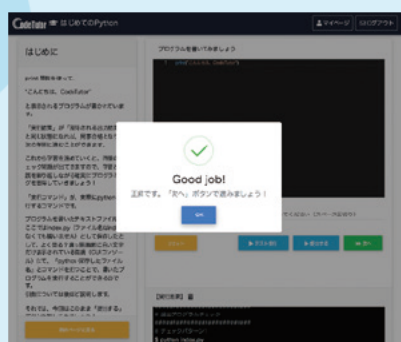
在宅勤務でのプログラミング学習

リモートワークを行う上で、一番の課題であったのが社員育成だったと言う。特に新入社員への導入研修が対面で行えない、という大きな課題があった。これを解決するために、ベイストリームでは新卒社員がリモートワークでも業務への導入研修が行える、「CodeTutor」を自社開発し、社内で利用している。

「CodeTutor」はAI開発に欠かせない人気言語「Python」を学び・実践できるWebシステム。「CodeTutor」は月額利用料やユーザ数を気にすることなく、Pythonの社員教育・学習専用システムとして導入できます。利用者は在宅でもブラウザさえあれば、プログラミング学習が可能なツールであり、管理者が内容や課題などを自由に作成可能なため、ソフトウェア開発会社、専門学校など、幅広くご利用いただけます」



CodeTutor



システム化のすすめ

ベイストリームが顧客の業務改善を提案する際に、「Excelで管理している業務はありませんか」と聞いている。過去にExcel管理の業務をWebシステム化し、業務改善に繋がった実績が多数あるとのこと。また、既存業務のリモート化需要に向けて、Webで見積りが可能な価格設定型Webシステム開発プラン「BAYSC」も提供している。

ITツールが使いこなせない、一部の機能しか利用していない、などというもったいないIT化を避けるために、業務ソフトウェアの導入を相談してみてはいかがでしょうか。

株式会社ベイストリーム

設立：2011年12月
代表取締役：土屋真一
所在地：横浜市中区山下町252
グランベル横浜ビル10F
主要事業：ソフトウェア受託開発
<https://baystream.jp>

株式会社オフサイド 工業部会

業務内容：イベント企画制作・運営（展示会、セミナー等各種制作）

代表取締役 伊藤 斉

所在地 横浜市西区みなとみらい2-3-5 クイーンズタワーC 18階

TEL 045-661-0622

HP <https://y-offside.co.jp/>

We don't say「NO」

どんな要望や変化にも柔軟に対応し「NO」と言わないのが私たちの誇りです。

弊社のパフォーマンスは、お客様からのリクエストをワンストップで受け止め、正確な状況を把握し、徹底的に課題追及を行い、導き出した最善のソリューションを提供します。



どんな要望や変化にも柔軟に対応し
「NO」と言わないのが私たちの誇りです

株式会社エリアドライブ 工業部会

業務内容：WEB・動画（ドローン撮影）制作、リスティング広告運用・広報請負サービス

代表取締役 福井 二郎

所在地 横浜市西区高島2-12-6 ヨコハマ・ジャスト1号館6-G

TEL 045-309-8891

HP <https://www.areadrive.jp>

2008年に神奈川新聞の関連会社として、WEB事業、動画事業などをメインにスタートした企業です。

ヤフー・Googleのリスティング広告や地元メディアの広告業を営みながら、最近では、ドローン撮影や各企業の広報の請負、コンテンツ提供などのオーダーがあり、企業広報の補佐役としている企業となっております。



Tsunagu Japan株式会社 工業部会

業務内容：製造業における機械・電気・組み込みの設計開発、生産技術に関する業務委託サービス

代表取締役 土江 雅也

所在地 横浜市旭区さちが丘169-9

TEL 050-3703-2641

HP <https://tsunagujapan.co.jp/>

製造業の設計・開発業務から技術全般に関して、業務委託として承っております。お客様の技術的な課題を、弊社がヒアリングした上で、その業務に最適なエンジニアをアサインし、弊社と共に対応させて頂きます。「このテーマだけ」、「この期間だけ」といった柔軟な対応も可能です。技術力の確保に課題をお持ちのお客様は、お声がけください。



株式会社メドウニクス

工業部会

代表取締役 今川 悟

所在地 大和市大和東1-5-6

TEL 046-260-2083

<https://www.meadownics.co.jp/>

熱中症予防対策製品の開発・製造・販売

熱中症予防対策の商品の走りとなった元祖空調服商品を企業および個人のユーザー様に販売開始を始めてから17年目を迎えております。地球温暖化防止と省エネに役立つ商品を提供し、繁栄とそれらを支える人達に労働環境と環境保護の改善に貢献してまいります。



イチオシ
商品・製品
紹介

『クールメット』

ヘルメット内の湿気や蒸れを軽減し、換気させる後付用送風器。リチウムイオン電池を使用。

株式会社マイクロネット

工業部会

代表取締役 濱 文章

所在地 川崎市川崎区本町2-8-14

TEL 044-244-9406

<https://www.micronet.jp/>

音を可視化する計測器を開発・販売

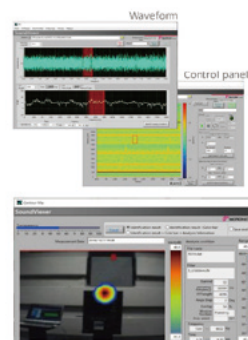
組込システムなどのハードウェア、ソフトウェアの受託開発を中心に事業を展開するかたわらで、開発者を支援するための独自の製品を世の中に送り出し続けている研究開発型の企業です。

令和3年1月より音源可視化装置SoundViewerを販売開始しました。

イチオシ
商品・製品
紹介

『SoundViewer』

気になる音を解析して音源を特定することができる音源可視化装置です。



加藤電機株式会社

工業部会

代表取締役 加藤 徹也

所在地 横浜市緑区十日市場町826-10

TEL 045-933-2211

<http://www.katohem.co.jp/>

後付簡単便座・便蓋開閉ユニット販売

OA機器に特化したヒンジ専門メーカーとして時代の流れと共に、顧客ニーズの変化に対応し65年の歴史を刻んできました。

この度、自社製品として洋式トイレに後付けで便座・便フタどちらかに簡単に設置できる『フタ助』を開発しました。



イチオシ
商品・製品
紹介

『フタ助』

手を触れずに足で簡単に開閉出来る事により、衛生的且つ身体的にも便利な商品です。

代表取締役 海老沼 博行

所在地 横浜市戸塚区原宿4-54-33

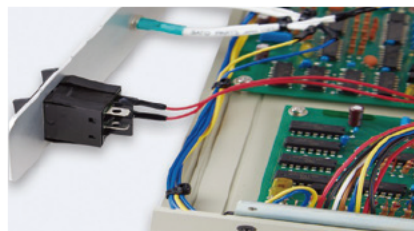
TEL 045-852-1301

電気電子機器のハーネス加工実装組立検査

通信機器・測定器・電源機器・アミューズメント機器・鉄道関係・医療用器具などの組立配線をメインに、板金加工・ハーネス・チップ実装・基板設計・調整検査まで、一部協力会社様の力を借りながら対応致します。特に他社様が嫌がるような、面倒な物や手のかかる物、少量短納期の物も喜んでお受け致します。

イチオシ
商品・製品
紹介

板金加工からハーネス、基板実装、組立配線、調整検査まで、一貫でお受け致します。
クリーンルームもあります。



組立配線



クリーンルーム

会員企業からの

ご案内

神谷コーポレーション湘南株式会社 横浜ショールーム

「横浜スタジオOPEN！」

オンラインでの自社PRやセミナーを行いませんか？



料金プラン

スタジオ利用料 5万円/時

配信代行料 5万円/時

進行管理費 5万円/時

動画作成費は、5分間で10万円～（別途諸経費）

オンラインが日常的になっていますが、そのクオリティも求められています。
ここには専門スタッフがいるから安心！

横浜スタジオには、カメラ・照明・音声機材すべて完備。専門スタッフが制作、サポートを行います。
皆さまの商品PRやセミナー、企業案内の制作等で横浜スタジオをぜひご利用ください。



- Webセミナーを撮影したい・配信したい
 - 動画マニュアルを撮影したい
 - 会社PR動画を制作したい
 - オンライン営業を行いたい
- など、お気軽にお問合せください。



KAMIYA 横浜ショールーム

横浜スタジオアクセス

横浜駅東口地下街(ボルタ)の右側の道路を通り
スカイビル前のG階段ですぐ
(横浜市西区高島2-19-2 横浜神谷ビル8階)

お問合せ先

神谷コーポレーション湘南株式会社
担当部署：WEBクリエイション課
TEL：0463-66-9000

**出展者
募集中!!**

テクニカルショウヨコハマ2022 (第43回工業技術見本市)

今回はリアルとオンラインのハイブリッド開催!

出展申込み締切り 2021年10月15日(金)

首都圏最大級の工業技術・製品に関する総合見本市、「テクニカルショウヨコハマ2022」をパシフィコ横浜で開催します。

今回はリアル展示に加え、前回より新たに導入したオンライン展示による、ハイブリッド型展示での開催となります。

出展者にとっては、より多くのビジネスチャンスの場としての活用が期待できます。

皆さまの出展を心よりお待ちしております。



リアル展示 | パシフィコ横浜展示ホールA・B・C

2022.2/2(水) ~ 2/4(金)

オンライン展示 | 公式ホームページ

2022.2/2(水) ~ 2/10(木)

詳細・お申込みは

「テクニカルショウヨコハマ 2022」公式ホームページ

テクニカルショウヨコハマ 2022

検索

<https://www.tech-yokohama.jp/>



お問合せ テクニカルショウヨコハマ事務局 (取引振興課内)

TEL 045-633-5170

FAX 045-633-5068

E-mail info@tech-yokohama.jp

リニューアルしたKIP会ひろばを利用してあなたの会社をPRしませんか?!

●チラシ同封サービス チラシA4サイズ600部程度 利用料金：5,500円(税込)

●投稿募集 企業・製品紹介など、投稿募集中 利用料金：無料

お問い合わせは KIP会事務局まで

公益財団法人神奈川産業振興センター

総務部総務課 KIP 会事務局

〒231-0015 横浜市中区尾上町5-80 神奈川中小企業センタービル5F TEL:045-633-5149 FAX:045-633-5018

E-mail : kipmember@kipc.or.jp

ホームページ : <https://www.kipc.or.jp/about-kip/kipkai/>